I·O DATA

Mac OS 版 セットアップガイド RHD2-Uシリーズ

B-MANU200708-02
M-MANU200393-02

はじめに **RAIDモードを確認してください。**
詳しい説明は、別紙【②運用編】をご覧ください。
出荷時は、ミラーリングモード（RAID1）に設定されています。ミラーリングモードでご使用の場合は、そのままお使いください。
※Mac OS 9では、マルチディスクモードは使用できません。

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。
本製品は手順4になってから接続します。

2 本製品以外のUSB機器をできるだけ取り外します。

3 下の作業を行います。

Mac OS X の場合

※Mac OS X 10.4で、本製品をFAT32フォーマットでお使いの場合は、手順4へお進みください。

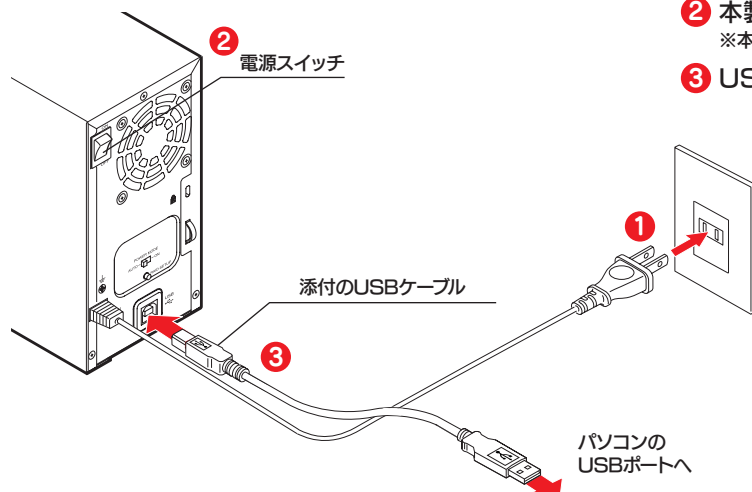
「ディスクユーティリティ（Disk Utility）」を起動します。
［起動ボリューム］→［アプリケーション］→［ユーティリティ］→［ディスクユーティリティ］を開きます。

Mac OS 9 の場合

1. 「機能拡張マネージャ」を開きます。
   →［コントロールパネル］→［機能拡張マネージャ］をクリックします。
2. ［File Exchange］を無効にします（［×］を外す）。
3. ［再起動］ボタンをクリックします。Mac OSが再起動します。

（Mac OS 9の［機能拡張マネージャ］画面）

4 パソコンに接続します。

1. 本製品の電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
2. 本製品の電源スイッチをONにします。
   ※本製品の電源（POWER）ランプが緑色に点灯します。
3. USBケーブルを本製品とパソコンに接続します。

注意 **●コネクターの向きにご注意**
コネクターは接続できる向きが決まっています。
接続しにくい時は無理をせずに、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

5 初期化します。（RAIDモードを変更した場合も初期化が必要です。）

Mac OS X 10.4

本製品はご購入時、フォーマット済み（1パーティション、FAT32）です。
そのままご使用いただけますが、Mac OS Xのみでお使いの場合は、初期化（フォーマット）することをおすすめします。

●初期化（フォーマット）する場合
Mac OS拡張（ジャーナリング）形式で初期化します。
詳しい手順は、「画面で見るマニュアル」の［Mac OS Xでの初期化］-［OS X 10.4の場合］を参照してください。

●ご購入時のまま（FAT32）でお使いになる場合
裏面の［Mac OS X 10.4 FAT32フォーマットでのご使用について］をご覧になり、次（手順6）におすすみください。

Mac OS X 10.1〜10.3

1. 本製品（I-O DATA RHD2-U Media）を選びます。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

2. ［パーティション］タブをクリックします。
3. 初期化の設定を行います。
   ■ボリュームの方式：1パーティション
   ■フォーマット：Mac OS拡張
   またはMac OS拡張（ジャーナリング）
4. ［パーティション（OK）］ボタンをクリックします。
5. ［パーティション］ボタンをクリックします。
   初期化が始まります。

参考 初期化後、以下の画面が表示される場合があります。［続ける］ボタンをクリックします。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

この画面は表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。
消えた可能性がある場合は、一度パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてください。

こんな時には…

本製品が表示されない

●本製品が表示されるまで時間がかかる場合があります。
もう数分お待ちください。

Mac OS 9.1〜9.2.2

1. 右の画面が表示されます。
2. 「名前」に本製品に付ける名前を入力します。
3. 「フォーマット」を［Mac OS拡張］に設定します。
4. ［初期化］ボタンをクリックします。
   後は画面の指示に従ってください。
5. 手順3を参考に「File Exchange」を有効にします（［×］を付ける）。

6 確認します。

1. アイコンの確認
   ハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

2. ランプの確認
   本製品の電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

参考 アイコンが表示されていない、ランプが点灯していない場合は、一度、パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてみてください。

裏へ続く

基本操作

●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。表面【使えるようにする】の手順 4 を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

1. 本製品のボリュームをゴミ箱に捨てます。
2. 本製品をUSBポートから取り外しします。
3. 本製品の電源スイッチをOFFにします。

(Mac OS X)

(Mac OS 9)

Mac OS X 10.4 FAT32フォーマットでのご使用について

●本製品の出荷時状態(FAT32フォーマット)でそのままご利用いただけますが、下記に注意してください。

■FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。
■本製品をマウントする場合に時間がかかる場合があります。USB 2.0接続で数十秒かかる場合があります。
■Mac OS X 10.4以外のMac OSでご使用いただく場合、FAT32フォーマットではご利用いただけません。
■Mac OS Xのみでご使用いただく場合は、Mac OS拡張フォーマットでご使用いただくことをお勧めします。
フォーマット手順はオンラインマニュアルを参照ください。

画面で見るマニュアルについて

【困ったときには】などの情報があります。ぜひご覧ください。

1. サポートソフトを挿入します。自動的にサポートソフトの中身が表示されます。
※表示されない場合は[RHD2-U_xxx]をダブルクリックして開いてください。
2. 「manual.htm」を開いてください。

本製品使用上のご注意

●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクターを持って取り外してください。

●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからない等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。

●他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません。

●Mac OSとWindowsでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
(Mac OS X 10.4でFAT32フォーマットで使用する場合を除く)

●Mac OS Xでコピーする際は、ファイルシステムの違いに注意してください。
コピー元とコピー先でファイルシステムが異なると、エラーが発生する場合があります。
その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。本製品を「Mac OS拡張」で初期化して使うことをおすすめします。

●本製品は1パーティションで使用することをおすすめします。

●Mac OSではiSPISセキュリティツールは使用できません。

●Mac OS 9ではマルチディスクモードは使用できません。